

オススメ!

14歳の世渡り術 大丈夫! キミならできる!

松岡修造の熱血応援メッセージ

松岡修造/著
河出書房新社(2012年) 本体価格1200円+税

修造先生が、あなたの目線になって語りかけてくれています。進路に悩んだときや、何かにつまずいたときにページを開くと、きっと心を軽くしてくれるはず。

修造先生はいつだって
キミの味方だよ!



身近な野鳥 観察ガイド

戸塚学・箕輪義隆/著
文一総合出版(2012年) 本体価格2000円+税

ペランダや庭先に飛来する鳥、川辺で見かける鳥、はたして名前を知っているだろうか。

違う種類と思っていたのが同じ鳥のオスとメスだったり、いつも同じ場所にいるようで実は渡り鳥だったり、新しい発見がいっぱい!



ジツヨウシヨ

知っているようで知らない世の中のことを、考えてみよう。

次ページにも続きます。

14歳と学ぶ 「働く」ための教科書

渡邊美樹&柳文館夢学園の中学生/著
日経ビジネス人文庫(2012年) 本体価格714円+税

「大人はなぜ働かなくてはいけないの?」をはじめとした14歳の素朴な疑問に、ワタミグループのトップが親切・丁寧に答えてくれています。

将来のためのビジネス指南書として
一見の価値あり。

※この本は、2008年7月ゴマブックスより刊行された『14歳からの商い』(中央のみ所蔵)を文庫化にあたり加筆編集したものです



ぼくが遺骨を掘る人 「ガマフヤー」に なったわけ。

サウキビの島は戦場だった

具志堅隆松/著
合同出版(2012年) 本体価格1400円+税

石灰岩地層の沖縄には、地下にガマと呼ばれる空洞が多くある。そこは戦争中に避難壕として活用されたため、たくさんの遺骨が眠っている。亡くなった人たちの「声」を、ガマフヤー(ガマを掘る人)が拾い集める…。

